

## 目 次

---

開催趣旨	—————	2
プログラム	—————	3
講演者とコーディネーター	—————	4
講演資料		
1. 民家再生を通じて伝える職人技の本質 降幡廣信	—————	5
2. ユネスコの無形文化遺産登録と大工技能の継承 日本とヨーロッパ アレハンドロ・マルティネス	—————	13
3. 道産材で家づくり、大工を育てる 武部豊樹	—————	27
4. 越後大工の伝統を受け継ぎ、いま職人を育てる 二村清栄	—————	39
5. 大工育成塾に学び、いま伝統構法に取り組む 池尾拓	—————	45
6. 構造技術者として大工技能をいかに受け継ぐか 山田憲明	—————	75
関連資料		
1. 大工職人のテクノロジー— 大工の熟練技能は現代にいかに生かされるべきか 山田憲明・安藤邦廣	—————	83
2. 東京建築高等職業訓練校と東京建築カレッジ	—————	93